

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】令和 1 年 6 月 13 日 (2019.6.13)

【公表番号】特表 2018-515379 (P2018-515379A)
 【公表日】平成 30 年 6 月 14 日 (2018.6.14)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-022
 【出願番号】特願 2018-507759 (P2018-507759)
 【国際特許分類】

B 2 9 C 64/255 (2017.01)

B 3 3 Y 30/00 (2015.01)

B 2 9 C 64/30 (2017.01)

B 2 9 C 64/264 (2017.01)

【F I】

B 2 9 C 64/255

B 3 3 Y 30/00

B 2 9 C 64/30

B 2 9 C 64/264

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 26 日 (2019.4.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

放出デバイスと、

前記放出デバイスの上に配設されるタンクであって、第 1 の光学的に透明な底壁、および第 2 の光学的に透明な底壁を有し、これらの間に空間が配設される、タンクと、

前記タンクから離れるように延在するリニアステージ、および、前記タンクから離れるように前記リニアステージに沿って移動可能なキャリアプラットフォームと、

前記タンク内部の前記タンクの前記第 1 の光学的に透明な底壁における湿潤性材料と、前記タンクの前記第 1 の光学的に透明な底壁と前記タンクの前記第 2 の光学的に透明な底壁との間に配設された前記空間と流体連通している流体冷却システムと、を備えることを特徴とするステレオリソグラフィシステム。

【請求項 2】

前記湿潤性材料は前記タンクの前記第 1 の光学的に透明な底壁上に塗布される請求項 1 に記載のステレオリソグラフィシステム。

【請求項 3】

前記湿潤性材料は前記タンクの前記第 1 の光学的に透明な底壁を覆うメンブレンである請求項 1 に記載のステレオリソグラフィシステム。

【請求項 4】

前記湿潤性材料はヒドロゲルを含む請求項 1 に記載のステレオリソグラフィシステム。

【請求項 5】

前記湿潤性材料はヒドロゲルおよび過酸化水素を含む請求項 1 に記載のステレオリソグラフィシステム。

【請求項 6】

前記湿潤性材料は水素供与体および脱酸素剤を含む

請求項 1、4、5 のいずれかに記載のステレオリソグラフィシステム。

【請求項 7】

前記湿潤性材料はグリセリンを含む

請求項 1、4、5 のいずれかに記載のステレオリソグラフィシステム。

【請求項 8】

前記湿潤性材料は紫外線抑制剤を含む

請求項 1、4、5 のいずれかに記載のステレオリソグラフィシステム。

【請求項 9】

前記湿潤性材料の表面のナノ構造は、垂直配向面、階層的に構造化された表面、または、これらの組み合わせである

請求項 1 に記載のステレオリソグラフィシステム。

【請求項 10】

前記湿潤性材料の表面のナノ構造は、5 ミクロン～15 ミクロンの上面直径を有し、かつ 10 ミクロン未満の間隔がつけられた複数の突起部を含む

請求項 1 に記載のステレオリソグラフィシステム。

【請求項 11】

前記湿潤性材料は、交差する線を有するパターンで施される接着剤を使用して前記タンクの前記第 1 の光学的に透明な壁に付着させる

請求項 1 に記載のステレオリソグラフィシステム。